

JIS

包装用シリカゲル乾燥剤

 JIS Z 0701-1977

(1980 確認)

昭和52年3月1日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

包装部会 包装用乾燥剤専門委員会 構成表

	氏名	所属	
(委員会長)	高橋文男	工業技術院製品科学研究所	
	稲松照子	工業技術院計量研究所	
	平河喜美男	通商産業省基礎産業局	
	森川武	工業技術院標準部	
	亀山秀雄	富士デヴィソン化学株式会社	
	青山猛	旭化学工業株式会社	
	前川義郎	洞海化学工業株式会社	
	諏訪要	第一製薬株式会社研究所	
	金子章三	株式会社山本海苔店	
	林直一	三共株式会社生産技術研究所	
	小松健二	明治製菓株式会社	
	(関係者)	早川大刀夫	豊田化工株式会社
		関谷仁朗	山仁薬品株式会社
青井寿		新越化成工業株式会社	
(事務局)	横溝真一郎	工業技術院標準部繊維化学規格課	
	高橋潔	工業技術院標準部繊維化学規格課	

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和25.4.9 改正：昭和52.3.1 確認：昭和55.3.1

官報公示：昭和55.3.31

審議部会：日本工業標準調査会 包装部会（部会長 赤川直亮）

審議専門委員会：包装用乾燥剤専門委員会（委員会長 高橋文男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部繊維化学規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。



包装用シリカゲル乾燥剤

Z 0701-1977

(1980 確認)

Silicagel Desiccants for Packaging

1. 適用範囲 この規格は、包装に用いるシリカゲル乾燥剤(以下、乾燥剤という。)について規定する。

2. 種類及び記号

2.1 吸湿性による種類及び記号は表1による。

表 1

種類	記号	吸湿特性
A形	A	低湿度において湿気を吸着する力が強いもの
B形	B	高湿度において多量の湿気を吸い、吸着容量が大きいもの

2.2 包装方式による種類及び記号は表2による。

表 2

種類	記号	包装方式
1種	1	気密容器
2種	2	透湿性のある小袋及び小容器

3. 品質 品質は表3による。

表 3

品質項目	単位	品質				適用試験方法
		A形		B形		
		1種	2種	1種	2種	
相対湿度20%における吸湿率	%	8.0以上		3.0以上		4.1
相対湿度50%における吸湿率		20.0以上		10.0以上		
相対湿度90%における吸湿率		30.0以上		50.0以上		
含水率	%	2.0以下	2.5以下	2.0以下	2.5以下	4.2
pH値	—	4~8				4.3
比抵抗	$\Omega \cdot \text{cm}$	3000以上				4.4
成分	%	無水けい酸 98以上				4.5
粒度	—	当事者間の協定による。				4.6
充てん密度	—					4.7
透湿性のある小袋及び小容器の落下強度	—	—	破損数1以下	—	破損数1以下	4.8
透湿性のある小袋及び小容器の透湿性	—	—	当事者間の協定による。	—	当事者間の協定による。	4.9

引用規格：JIS R 3503 化学分析用ガラス器具

JIS R 3505 ガラス製化学用体積計

JIS Z 8801 標準ふるい

JIS Z 8802 pH測定方法

関連規格：JIS Z 8806 湿度測定方法